

成田国際空港における取組状況 (イノベーションに関する海外連携等)

2025年2月26日
成田国際空港株式会社



海外空港等との連携について（A4I取り組み状況）

- 2024年に加盟した国際空港運営事業者によるイノベーション推進アライアンス「Airport for Innovation(A4I)」にて、世界中のスタートアップ企業からの4つのテーマで提案を募集。
- 36か国から292件の応募があり、1月末のファイナリストによる最終プレゼンテーションを受け、実証実験の実施を前提とした提案を選定する予定。



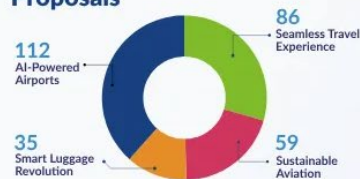
Airports for Innovation 1st Joint Call for Startups Results

Main KPIs

292 proposals submitted
283 startups applied

36 countries represented

Proposals



Startups by Country

52 United States 45 Italy 16 France 13 Canada 08 Switzerland 05 Greece 03 Singapore 03 Brazil
48 Spain 19 United Kingdom 15 Germany 10 Netherlands 06 Denmark 05 Poland 03 Sweden 32 Others



A4I 参加空港



Call4Startups - Airports for Innovation

海外空港等との連携について（IAL加入）

- 航空機製造メーカー・航空会社・空港・研究機関が協力して航空業界にイノベーションを起こすことを目指すシンガポール航空局主宰の「International Aviation LAB (IAL)」に海外空港として初めて加入。
- 航空機運航やグランドハンドリングにおける諸課題解決を目指した取り組みを実施予定。



航空機の運航(エアサイド、航空業界を横断的に)

A4I



ターミナルを含む空港運用(空港にフォーカス)
<https://www.airportsforinnovation.com/>

【参考】IAL:取り組みのテーマ紹介

小型機材における手荷物積込作業の自動化

課題

ナローボディ機では、お客様の手荷物を狭いスペースで人の手で一つ一つ積み降ろしが行われており、効率化が進まない分野の一つです。

イノベーション



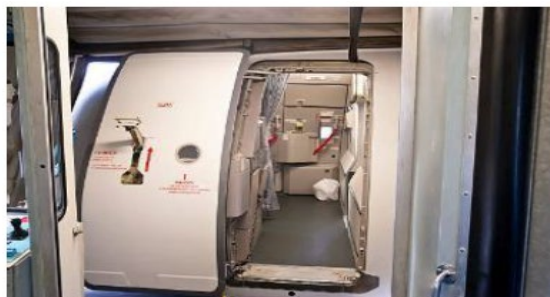
搭乗橋セッティング作業の自動化

課題

乗客が機内に乗り込む際に利用する搭乗橋は、免許を有する操作員が航空機に装着した後、手動でドアの開閉を行っており、人手がかかっています。

イノベーション

IALでは搭乗橋装着作業の完全無人運用を目指し、装着後の航空機ドアの開閉をロボットアームで自動化することを目指しています。また、中央制御室における複数の搭乗橋の集中リモート監視も目指しております。



2019年9月24日
成田国際空港株式会社
広 報 部

報道関係各位

周辺地域への物資支援等について（最終報：9月24日(火)18時30分）

台風15号の影響に伴い、航空会社等とも協同し、以下のとおり、電力及び水供給に困難が生じている周辺地域へ物資配布等を行ないました。

※第11報からの更新部分を下線で記載いたします。

＜当社から＞※配布済み

（飲食関係）

・飲料水（ペットボトル）／合計32,500本配布

芝山町へ15,000本配布、多古町・横芝光町へ5,000本ずつ配布、
神崎町に3,000本配布、富里市・成田市へ2,000本ずつ配布、栄町へ500本配布

・飲料水／合計9台（1台あたり1000リットル）補給

多古町へ給水車9台分（1台あたり1000リットル）補給

・非常食（レトルト食品）／合計1,300個配布

多古町へ500個配布、横芝光町へ600個配布、山武市へ200個配布

・非常食（クラッカー）／合計6,550個配布

山武市へ2,550個配布、栄町へ500個配布、芝山町へ1,000個配布、多古町へ1,500
個配布、富里市へ1,000個配布

・各種パン／合計3,000個配布

芝山町、多古町、富里市へ800個ずつ、山武市へ600個配布

（物資関係）

・発電機／合計4機貸与

山武市へ2機貸与、成田市へ2機貸与

- ・電源車／合計 1 台貸与

芝山町へ 1 台貸与

- ・ブルーシート／合計 40 枚配布

芝山町へ 15 枚配布、横芝光町へ 25 枚配布

- ・寝袋／合計 150 個貸与

成田市へ 150 個貸与

- ・ウェットティッシュ／合計 5,000 個配布

芝山町、多古町、神崎町、山武市、香取市へ 1,000 個ずつ配布

- ・冷却剤／合計 4,300 個配布

芝山町、多古町、神崎町、山武市へ 1,000 個ずつ配布、香取市へ 300 個配布

- ・USB タップ／合計 22 個貸与

多古町、山武市へ 10 個ずつ貸与、成田市へ 2 個貸与

- ・コードリール／合計 7 個貸与

多古町へ 5 個貸与、成田市へ 2 個貸与

- ・乾電池／合計 2,500 個配布

芝山町へ 2,500 個配布

- ・ビニール袋／合計 6,000 枚配布

芝山町へ 6,000 枚配布

(その他)

- ・倒木伐採作業等への支援

9/17 (火) から 9/19 (木) の間、芝山町及び多古町へ停電復旧作業の障害となっている倒木伐採作業等への支援

<全日本空輸株式会社から>※配布済み

- ・飲料水 (ペットボトル/2 リットル) ／合計 6,500 本配布

芝山町、多古町へ 2,500 本ずつ配布、神崎町へ 1,500 本配布

- ・非常食 (ビスケット) ／合計 500 個配布

横芝光町へ 500 個配布

- ・簡易トイレ／合計 7,000 個配布

芝山町、多古町へ 2,500 個ずつ配布、神崎町へ 1,500 個配布、
横芝光町へ 500 個配布

- ・除雪作業車による給湯（入浴用）

多古町へ除雪作業車による給湯（入浴用）

<日本航空株式会社から>※配布済み

- ・プラスチックナイフ、フォーク、スプーン／合計 20,000 セット配布

芝山町、多古町へ 10,000 セットずつ配布

<河内町から>※配布済み

- ・ブルーシート／合計 700 枚配布

横芝光町へ 700 枚配布（日本航空株式会社が輸送を協力）

<一般社団法人成田青年会議所から>※配布済み

- ・ブルーシート／合計 200 枚配布

横芝光町へ 200 枚配布

※配布先等は、各市町のご要望に応じて決定しております。

※芝山千代田駅において、水道水（平日 9 時～18 時）及び電源（毎日 6 時～22 時 30 分）を提供しました。

※WILLER 芝山車庫において、水道水（平日 9 時～18 時）を提供しました。

※航空科学博物館敷地内にあるレストハウスを、休憩所として提供しました。（飲料水の提供、電源・USB タップの貸与（休館日を除く 10 時～18 時））

※9/15（日）から 9/23（月）の間、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社及びフェデラルエクスプレスジャパン合同会社と協同し人的支援（物資配布等）として、多古町、横芝光町、山武市、芝山町及び富里市へ累計 112 名の社員派遣を行いました。

以 上